

13 水質・水量調査で竹林伐採の効果を実証したい

里山ヒヤマと薬王水をむすぶ 地域活性化活動



団体名 火山里山保全交流会

主な活動地域 福岡県糸島郡志摩町大字稲留

目的

志摩町の里山「火山(ヒヤマ)」に10年ほど前から竹林の増殖が著しくなり、それともなって火山の中腹にある名水「薬王水」が枯渇した。有志で竹林の伐採をし、地下水を復元させたあとも、竹林の伐採を定期的に行ってきた。今回の活動は、より多くの方にこの伐採活動を知っていただき、理解・協力を得るために、水質・水量調査を行ない、科学的にも活動の成果を実証し、保全活動を継続・発展させる。

実施内容

「薬王水」の枯渇がきっかけで始まった竹林の伐採活動は、地域住民と都市住民の交流の場ともなっている。そこで、水循環・水源涵養について話し合う「ヒヤマsummit」を隔月で開催する。竹きり、竹炭焼等の保全活動は月1回土曜日曜に実施する予定。伐採の効果を調べるために山中の小川で、火山全体の流量把握のために山下の農業用水路で、都合2ヶ所に三角堰を設置して、流量調査を年4回行う。水質・水量調査も年4回、火山周辺の湧水及び溜池で実施する。こうして得た調査結果を、2010年9月にヒヤマ交流会を開催して報告し、今後の活動方針を策定する。活動の様子を知らせる広報にも力を入れる。

選考委員のひとこと

視察当日、朝は激しい雨だったが、現地につくとピタッと止んだ。見上げる火山は青空に映えて美しかった。団体のメンバーには大学で研究してきた環境保全を火山で実践している人、火山の将来像をデザインしている人など、頼もしいプロがいる。

TOTO 衛陶生産本部 Kさん記

ボランティアに参加しよう!

- | | |
|--------------|----------|
| ★第1回火山サミット開催 | 2009年10月 |
| ★水質調査・水量調査 | 2009年11月 |
| ★植樹祭 | 2010年 3月 |
| ★環境学習会の開催 | 2010年 7月 |



里山への熱い思いをそれぞれに語っていただいた



地下水を守るために竹を伐る



伐採の効果は？下流で水質・水量調査を実施